フォトエッセイ井」〇6

横浜市ごとも植物園

クラシックローズガーデンの

モダンローズ(2000~)ゾーシ

この日は午前中雨降り 午後、お日様が出てきた。 そうだ、バラを見に行って来よう

「この春は肥料もたっぷりで生育がよく 立派な花を咲かせることができた 今日が一番いい日です」 と話してくれた

今回は、「モダンローズ(2000~)ゾーンを 紹介してみます 2024.5.9 島田祥生



クラシックローズガーデン

◆概要

2020 (令和2) 年3月、横浜市こども植物園バラ園は、40周年記念事業の一環で、バラの歴史を代表する品種を見て学べる「クラシックローズガーデン」としてリニューアルされました。

全体を4つのブロックに分け、入口から順に、「モダンローズ(2000~)」、「モダンローズ(1980~)」、「モダンローズ(1867~)」、「野生種・オールドローズ」のブロックとし、バラの変遷が分かる配置となっています。

また、野草園側脇には世界バラ会連合の世界バラ会議で選ばれた殿堂入りのバラを、「モダンローズ」、「オールドローズ」の2区画に分けて配置しています。

モダンローズ(2000~)ゾーン

2000年以降のモダンローズのエリアです。



ノヴァーリス



プリンセス アイコ



はまみらい



ローズ ヨコハマ

21世紀は環境の時代とも言われ、近年の品種には無農薬で栽培できるものが求められています。具体的には作出当時としては画期的な病気への強さを持った「ノックアウト」や、ラベンダー色が特徴の「ノヴァーリス」などがあります。現在もより病気や害虫に強く、かつ美しく香りの良いバラが日々生み出されています。

~横浜ゆかりのバラ~

横浜とバラの関わりは開港とともに多くの西洋文化と一緒に上陸 したことに始まります。その後、横浜は関東大震災により甚大な 被害を受け、親交のあったシアトル市から支援とともに3000本の バラの苗が届けられました。また、昭和24年に「日本貿易博覧会」 が山下公園等を会場に開催され、第二次世界大戦の終戦を記念 して名付けられた「ピース」などのバラの美しさは市民の心を癒し ました。さらに、平成元年9月の市民投票でバラが市の花に制定 されました。今では横浜開港150年を記念した「はまみらい」や、 横浜ばら会創立50周年を記念した「ローズ ヨコハマ」など、横浜 ゆかりのバラが生まれ、親しまれています。



▲ Zone モダンローズ(2000年~)

2000年以降のモダンローズは、耐病性があり、かつ美しく香りのよいバ ラが生まれている。

◆ノヴァーリス(F) 🕬

花名は小説「青い花」の作者で、18世紀ドイツの詩人の名前にちなむ。病気に 非常に強く、良く咲く。

◆プリンセス·アイコ(F) 🕵

敬宮愛子内親王殿下のご誕生を祝して作出されたバラ。優雅さと愛らしい雰囲 気で長い間良く咲き続ける。

◆はまみらい(HT) 6 ②

横浜開港150周年を記念するシンボルの1つとして、横浜の未来のさらなる発 展を願って命名(2009)。

◆ローズ・ヨコハマ(HT)

横浜ばら会の創立50周年記念事業で公募・命名されたバラ。ティー系の強い 香りもある。





はまみらい



2007(平成19)年に、横浜開港150周年を記念するシンボルの一つとして選ばれたハイブリッドローズの品種です。 「横浜の未来のさらなる発展」を願って数ある候補の中からこの名前に決定されました。

明るいサーモンピンク色の大輪花で、香りが強く、丈夫で育てやすいという特徴があります。

こども植物園以外でも、市内各所の公園で植栽されており、美しい花を鑑賞することができます。







































